令和５年度作木中学校区小中一貫教育グランドビジョン

作木小中一貫教育目標

ふるさと作木を愛し，新しい時代をたくましく生き抜く児童生徒の育成

作木中学校区小中一貫教育のねらい

９年間を見通し，作木小・中の学びをつなぐ教育活動を推進することを通して，児童生徒一人一人の可能性を伸ばし，将来をたくましく生きる資質・能力を身に付けさせる。

令和５年度　研究主題

＜研究主題＞　自分を理解し，しっかり考え判断し，表現することができる児童生徒の育成
～コミュニティ・スクールの推進をとおして～

小中一貫教育
「さくぎ教育」

中3 中2	自分の適性を知り，将来の夢の実現に向けて自ら考え，行動する
中1 小6 小5	自分の良さを知り，自ら立てた目標に向けて，最後までやり抜く
小4 小3 小2 小1	学びの基礎と基本的な生活習慣，集団生活のきまりを身に付ける

知　確かな学力

- 主体的な学びの推進
- 学習規律の統一
- ノート交流，ノート指導
- 出前授業
- 各種学力調査の結果分析
- 合同授業研究

体　健やかな体

- 保・小・中合同運動会
- 体力向上のための取組
- 児童生徒の実態・課題の交流
- 食育

コミュニティ・スクールの推進
（学校・地域・家庭との協働）

家庭
- 基本的生活習慣の確立
- 家庭学習・読書の習慣化

地域
- 「地域の人が集う」学校づくり
- 子どもを伸ばすために，「人・もの・情報」の共有とその活用

徳　豊かな心

- 地域の人材を活用した学習活動
- 読書に関する取り組み
- 小中合同遠足
- 生徒指導に係わる連携
- 生徒指導規程による一貫した指導

オリジナル・コアカリキュラム

- 作木ふるさと学習の充実
- コアカリキュラムの充実

＜育成したい資質・能力＞

<table>
<tr><th rowspan="2">育てたい
資質・能力</th><th>小１</th><th>小２</th><th>小３</th><th>小４</th><th>小５</th><th>小６</th><th>中１</th><th>中２</th><th>中３</th></tr>
<tr><td colspan="4">学びの基礎と基本的な生活習慣，集団生活のきまりを身に付ける。</td><td colspan="3">自分の良さを知り，自ら立てた目標に向けて，最後までやり抜く。</td><td colspan="2">自分の適性を知り，将来の夢の実現に向けて自ら考え，行動する。</td></tr>
<tr><td>①　知識及び技能</td><td colspan="2">各教科の基礎的・基本的な知識及び技能の定着</td><td colspan="2">各教科の基礎的・基本的な知識及び技能の定着</td><td colspan="3">各教科の基礎的・基本的な知識及び技能の定着</td><td colspan="2">各教科の基礎的・基本的な知識及び技能の定着</td></tr>
<tr><td>②　思考力
・判断力
・表現力</td><td colspan="2">〇様々な情報もとに，判断することができる。
〇自分の考えや思いを伝えることができる。
〇他者の考え聞くことができる。</td><td colspan="2">〇様々な情報もとに，考え判断することができる。
〇自分の考えや思いを，適切な表現を用いて伝えることができる。
〇他者の考えを受け入れることができる。</td><td colspan="3">〇様々な情報や根拠をもとに考え判断することができる。
〇自分の考えや思いを，伝わりやすい表現を用いて伝えることができる。
〇他者の考えを受け入れ，他者と協働することができる。</td><td colspan="2">〇様々な情報や根拠をもとに，しっかり考え判断することができる。
〇自分の考えや思いを相手に応じた表現を用いて分かりやすく伝えることができる。
〇他者の考えを受け入れ，他者と協働し，課題を解決することができる。</td></tr>
<tr><td>③　学びに向かう主体性</td><td colspan="2">〇身近な課題に対して見通しを持って粘り強く取り組むことができる。
〇自分の学び方について，振り返ることができる。</td><td colspan="2">〇自身や身近な人が関わる課題に対して見通しを持って粘り強く取り組むことができる。
〇自分の学び方について，振り返り，改善することができる。</td><td colspan="3">〇日本や世界の魅力や問題に目を向けつつ，自分や身近な人が関わる課題に対して見通しを持って粘り強く取り組むことができる。
〇自分の学び方を理解し，自らの学習を振り返り，改善することができる。</td><td colspan="2">〇日本や世界の魅力や問題に目を向けつつ，自分や身近な人が関わる課題に対して見通しを持って粘り強く取り組むことができる。
〇自分の学び方を理解し，自らの学習を調整することができる。</td></tr>
<tr><td>④　自己理解</td><td colspan="2">〇自分の好きなこと嫌いなことをはっきり言う。
〇友達と仲良く遊び，助け合う。
〇お世話になった人などに感謝し親切にする。</td><td colspan="2">〇自分のよいところを見つける。
〇友達のよいところを認め，励まし合う。
〇自分の生活を支えている人に感謝する。</td><td colspan="3">〇自分の長所や短所に気付き，自分らしさを発揮する。
〇話し合いなどに積極的に参加し，自分と異なる意見も理解しようとする。</td><td colspan="2">〇自分の良さや個性が分かり，他者の良さや感情を理解し，尊重することができる。
〇自分の言動が相手に及ぼす影響が分かり，他者を大切にした行動ができる。
〇自分の悩みを話せる人を持つ。</td></tr>
</table>